

# 会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	新幹線・まちづくり課
会議名 (審議会等名)	第2回嬉野市地域公共交通会議		
開催日時	令和6年8月25日(火) 15:30~16:30		
開催場所	うれしの市民センター会議室 1-1, 1-2		
会議の公開の可否	ⓐ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可 の場合はその理由			
出席者	委員	馬場会長、北川委員、井手委員、眞崎委員、宮崎委員、宮崎委員、喜多委員、森田委員、神近委員、山口委員、松尾委員、山本委員、桑原委員、草野委員、太田委員、湊上委員、千種委員、坂井委員(代理)	
	事務局	新幹線・まちづくり課長、副課長、主事 各1名 株式会社建設技術研究所 室長	
	その他	SAGA2024 推進課長、副課長、主任	
会議の議題	別紙のとおり		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(資料1) 嬉野市予約型乗合タクシー 実証運行について</li> <li>・(資料2) 嬉野市予約型乗合タクシー実証運行の延長第4弾(案)</li> <li>・(資料3) SAGA2024 国スポ・全障スポ計画輸送バス</li> </ul>		
審議等の内容	別紙のとおり		

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	新幹線・まちづくり課
議 題	<p>・嬉野市地域公共交通会議</p> <p>(1) 嬉野市予約型乗合タクシー 実証運行について</p> <p>(2) 嬉野市予約型乗合タクシー実証運行第4弾(案)及び乗合タクシー上久間線運休の延長について</p> <p>(3) SAGA2024 国スポ・全障スポ期間中における計画バス運行について</p>		
内 容	<p>事務局により開会。</p> <p>下記審議経過のとおり審議がなされた。</p>		
審議経過		<p>1. 開会 事務局により開会</p> <p>2. あいさつ 会長あいさつ</p> <p>3. 嬉野市地域公共交通会議</p> <p>事務局 (1) 嬉野市予約型乗合タクシー実証運行第1弾～第3弾について (2) 嬉野市予約型乗合タクシー実証運行第4弾(案)及び乗合タクシー上久間線運休の延長について</p> <p>事務局 (資料1)及び(資料2)に沿って事務局より、嬉野市予約型乗合タクシー実証運行第4弾(案)について説明</p> <p>委員 委員から以下のとおり質疑がなされ、事務局より回答を行った。</p> <p>事務局 把握はできていないが、考えられるとすると、買物等で外出され、そこで近所の方と会い、その方たちに送迎を行ってもらっているか、通常のタクシーを利用している等が考えられる。</p>	

委員	<p>実証運行第4弾の案では時間帯の区分をなくすとしているが、ある程度の時間帯、例えば30分単位でもいいので時間帯を区切らないと乗合が発生しないのではないかと。</p>
事務局	<p>基本的に時間帯の区分をなくし、希望の乗車時間を設定可としているが、例えば、近い時間帯で複数の予約が入った場合には、複数人の中で、乗合ができるよう時間帯の調整を行う予定である。</p>
委員	<p>利用者アンケートで予約方法の柔軟性に対する意見が見られたが、実証運行第4弾ではそこは改善しないのか。</p>
事務局	<p>予約の柔軟性については、事業者側との協議の上で大きな負担となることから対応できない。例えば利用者の中には、往路復路の予約を行ったにもかかわらず、復路については、時間に間に合わない、必要なくなった等の理由で、キャンセルをされる方がいるとのこと。そうすると本来、復路への便のためにドライバーを待機させておいたにもかかわらず、通常のタクシーの需要に対応できないことから、予約時間については、第3弾と同様としている。</p>
委員 (事業者A)	<p>皆様が考えている以上に利用者の方は簡単にキャンセルされる。他市町でも、予約型乗合タクシーを行っているが、そこでは午前9時までは当日午後の予約を可としており、そこで2~4人の予約を受けた場合、1名が直前でキャンセルをされると、元々予定を組んでいた時間が変わり、その他の予約をした方への対応等が煩雑になる。このような経緯から、塩田地区でも同様に前日予約をお願いした経緯がある。</p>
委員	<p>実証運行の第4弾について、市民にはどのような形で周知することを考えているのか。回覧版での周知だとあまり見てもらえない懸念がある。</p>
事務局	<p>これまでの実証運行においてもチラシを作成して全戸配布しているが、今回も同様に全戸配布することを予定している。また、本日の会議で協議が調えば、行政区長会議でも説明する予定である。そのほか、市の広報やホームページの掲載を行うとともに、行政区長から申し入れがあれば各地区の公民館での説明会なども開催したいと考えている。</p>

事務局	<p>実証運行の第2弾では、利用登録者アンケート調査の実施に合わせて「無料お試し乗車券」を登録者1人に対して2回分ずつ配布し、計7人回のご利用があった。今回も同様の取り組みをしてはどうかと考えているが、何かご意見があればいただきたい。</p>
委員 (事業者A)	<p>「お試し乗車券」でもよいが、例えば思い切って2週間程度の「無料お試し期間」を設けるという方法も考えられる。</p>
事務局	<p>「無料お試し期間」を対象地域全体で一律に実施した場合、予約が集中・偏在するなどして配車が困難になる懸念があるため、例えば地区を区分して、順番に2週間ずつ期間を設定するような方法も考えられる。いただいたご意見も参考にしながら、「無料お試し期間」のような形で何らかの利用促進方策を検討・実施したい。</p> <p>以上で質疑は終了し、嬉野市予約型乗合タクシー実証運行第4弾(案)については、賛成多数で承認された。</p>
事務局	<p>(資料2)に沿って事務局より、乗合タクシー上久間線運休の延長(案)について説明</p> <p>質疑等はなく、事務局より乗合タクシー上久間線運休の延長(案)については、賛成多数で承認された。</p>
事務局	<p>4. その他 (3) SAGA2024 国スポ・全障スポ期間中における計画バス運行について</p>
SAGA2024 推進課	<p>(資料3)に沿ってSAGA2024推進課より、SAGAスポ・全障スポ期間中における計画バス運行について説明</p> <p>委員から以下のとおり質疑がなされ、SAGA2024推進課より回答を行った。</p>
委員 (事業者B)	<p>バスセンターの乗降場所は事業者と話をしているのか。当社の施設でもあるため、問題ないか持ち帰る。</p>
SAGA2024 推進課	<p>JRバスと話をしている。事業者B様についても本日お話をさせていただければ。</p>

	<p>委員</p> <p>SAGA2024 推進課</p> <p>委員</p> <p>SAGA2024 推進課</p> <p>事務局</p> <p>事務局</p>	<p>嬉野温泉駅とバスセンターが拠点になるが、乗合バスの発着、どちらも混在する。自動運転バスの試走もあると聞いているため、お客さんが混乱しないようにスタッフの配置、そしてバスセンターのバリアフリーツアーセンターのところに自家用車が停まるため、事故対策をしっかりとしてほしい。</p> <p>事故がないようにするのが当たり前であるため、自動運転の時刻なども確認しながら、また、スタッフの配置も検討しているため、安全について万全を期したい。</p> <p>C～Jのバスの説明は何もなかったが、競技団体がそれぞれ独自に来るから計画バスではないという理解でよいか。また、配送依頼計画書をやり取りして調整することになっていると聞いていたが、13日はどうなるか分からないということではなくて、計画バスということでのよいか。</p> <p>チームによって持ち込みバスの可能性もあり、未確定の部分もあったためはっきりとはお示ししていない。チームによっては配送を依頼されれば、Cの路線が入ってくる。試合の結果によりどういったことになるか分からないが、いずれかのバスが運行する形になる。10/5の抽選会で軟式野球を嬉野で試合をするチームが決まる。そこに対して使うかどうか確認をして依頼があれば運行。使わなければ予備車としてとりおくこととしている。</p> <p>以上で質疑は終了した。</p> <p>5. 質疑応答・意見交換</p> <p>質疑及び意見なし</p> <p>6. 閉会</p> <p>事務局により閉会。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
その他		